

## 「平城京100の疑問」について

710年に平城京に都が遷されたことは、小学校で学習しますが、平城京やそこで営まれた生活については、ほとんど学校では学習していません。

来年は平城遷都から1300年の年にあたります。それに合わせて、奈良市の平城宮跡では色鮮やかな大極殿の復元がなされています。奈良県では、全県下で様々な記念行事が催されます。これらの行事にも是非ご参加下さい。

私たちは少しでも平城京でのいきいきとした生活を広く知っていただくために、ホームページ上で平城京に関する100の疑問を解いてみようと思います。一種の自問自答です。きっと歴史や平城遷都1300年に、興味をもっていただけると 생각합니다。次から次へと100の疑問が出てきます。皆様との会話をしたいとも思っています。私たちのメールアドレスは [archinstit@kashikoken.jp](mailto:archinstit@kashikoken.jp) です。また、来年2月6日からは附属博物館で、平城京に関わる出土品の展示をおこないます。展示を通して、平城京100の疑問について改めて考えていただければと思います。ご期待下さい。

奈良県立橿原考古学研究所  
所長 菅谷 文則